

ガバナンスコードへの対応

本学は、日本私立大学連盟の策定した「私立大学ガバナンス・コード」に準拠し、自律的な大学運営、ガバナンスの強化と健全性の向上を推進しています。

<https://www.shidairen.or.jp/members/governance/>

進捗状況等については、次頁にありますようにご報告いたします。

2026年3月31日

〔第2.1版で点検〕

「私立大学ガバナンス・コード」遵守状況報告書

概要

1. 法人名等

法人名	大正大学
法人代表者	柏木 正博
担当部署	法人秘書課
お問合せ先	070-3158-0566

2. 「基本原則」及び「遵守原則」の遵守概況

基本原則	基本原則の遵守状況	遵守原則	遵守原則の遵守状況
1. 自律性の確保	「遵守※」	1-1	「遵守」
		1-2	「遵守※」
2. 公共性の確保	「遵守※」	2-1	「遵守※」
		2-2	「遵守」
3. 信頼性・ 透明性の確保	「遵守※」	3-1	「遵守」
		3-2	「遵守※」
		3-3	「遵守※」
4. 継続性の確保	「遵守※」	4-1	「遵守※」
		4-2	「遵守※」

「遵守※」：下位の項目に達成できていないものがあるが、当該の原則を遵守していると判断した場合

3. 遵守状況の確認フロー図

監事・内部監査室・担当部署による点検状況の確認

↓

常任理事会 遵守状況の確認・了承 → 私立大学連盟への報告 → 情報公開

→翌年度に向けた改善・確認等

「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況（取組状況）の詳細等

1. 各「基本原則」及び「遵守原則」の遵守状況の説明

基本原則「1. 自律性の確保」

会員法人は、私立大学としての多様な教育研究活動を実現するため、それぞれの寄附行為、建学の精神等の基本理念に沿って、自主性、独立性を確保すると同時に、自律的に学校法人を運営する必要がある。

遵守状況	「遵守※」
基本原則の遵守状況に係る説明	大正大学においては、私立大学としての多様な教育研究活動を実現するため、建学の理念「智慧と慈悲の実践」を根幹とし、寄附行為及び中期計画等の基本方針に基づき、自主性・独立性を確保した大学運営を行っている。

遵守原則 1 - 1

会員法人は、学生、保護者、卒業生のみならず、広く社会に存在する幅広いステークホルダーに対し、教育研究目的を明確に示し、学校法人の運営に関する理解を得られるようにする。

遵守状況	「遵守」
遵守原則の遵守状況に係る説明	コードの記載通りの方策によって遵守している 本学においては、私立大学としての自主性・独立性を確保しつつ、自律的な学校法人運営を実現するため、多様なステークホルダーからの意見を聴取し、それを大学運営および教育研究活動に反映する体制を整備している。具体的には、理事会・評議員会等の法人ガバナンス機関を中心に、学長を中心とした教学マネジメント体制、さらに各学部・研究科による自己点検・評価活動を通じて、教職員、学生、地域社会等の多様な関係者の意見や評価を把握し、大学運営に反映する仕組みを構築している。

遵守原則 1 - 2

会員法人は、自主性・独立性を確保すると同時に、自律的に学校法人を運営するために、多様なステークホルダーからの意見を聴取し、反映できる体制を確立し、円滑な業務執行を行うようにする。

遵守状況	「遵守※」 一部もしくはすべての重点事項が達成できていないが、遵守原則の目的は達成できている
遵守原則の遵守状況に係る説明	本学では、自主性・独立性を確保しつつ自律的な学校法人運営を実現するため、大学運営に関わる多様なステークホルダーからの意見を聴取し、それを教育研究活動および大学運営に反映する体制を整備しているとしている。理事会・評議員会等の法人ガバナンス機関においては、寄附行為に基づき議決事項や業務執行の範囲を明確化するとともに、理事長、業務執行理事等の役割分担を整理することにより、執行と監督の機能が適切に働く体制を確立している状況にあるとしている。

基本原則「2. 公共性の確保」

会員法人は、わが国の将来を担う多様な人材を育成するとともに、教育研究活動とそこから得られた成果を通じて社会や地域に貢献し、その要請に応える必要がある。

遵守状況	「遵守※」
基本原則の遵守状況に係る説明	本学は、建学の理念「智慧と慈悲の実践」に基づき、わが国の将来を担う多様な人材の育成を大学の基本的使命として位置付けるとともに、教育研究活動およびその成果を通じて社会や地域の発展に貢献することを大学運営の重要な柱としているとしている。とりわけ、第4次中期計画を基盤として教育研究活動および人材育成を体系的に推進しており、社会や地域の要請を踏まえながら、社会にとって有為な人材を育成する教育体制を整備している状況にあるとしている。

遵守原則 2 - 1

会員法人は、建学の精神等に基づく多様な人材育成像を保持しつつ、時代や社会の変化を踏まえながら、教育研究活動を通じて、広く社会に、また地域にとって有為な人材を育成する。

遵守状況	「遵守※」 一部もしくはすべての重点事項が達成できていないが、遵守原則の目的は達成できている
遵守原則の遵守状況に係る説明	本学では、建学の理念および大学のミッション・ビジョンを踏まえ、教育研究活動の方向性と具体的な取組を明確にするため、学校法人および大学、学部・学科、研究科等の各組織において毎年度の事業計画および達成目標、具体的行動指針を設定している状況にあるとしている。国際交流におけるアカデミックな意義については、組織・人員体制を確立して、今後明確にしていく。

遵守原則 2 - 2

会員法人は、社会の要請を踏まえつつ、特色ある教育研究活動から得られた成果を踏まえ、社会の要請の変化に対応して、現実の諸課題に対する解決方法を示し、社会に貢献する。

遵守状況	「遵守」 コードの記載通りの方策によって遵守している
遵守原則の遵守状況に係る説明	本学は、地域主義の理念を大学運営の基本方針の一つとして掲げ、教育研究活動から得られた知見や成果を社会および地域に還元する取組を体系的に推進している状況にあるとしている。これにより、社会の要請や地域課題の変化に対応しながら、現実の諸課題の解決に資する教育研究活動を展開し、社会への貢献を果たしている状況にあるとしている。

基本原則「3. 信頼性・透明性の確保」

会員法人は、私立大学の有する公共性に鑑み、健全な大学運営について、学生、保護者、教職員のみならず広く社会からの信頼を得られるよう、説明責任を果たすとともに、透明性の確保に努める必要がある。

遵守状況	「遵守※」
基本原則の遵守状況に係る説明	本学では、私立大学が有する公共性に鑑み、学生、保護者、教職員のみならず広く社会からの信頼を確保することを重要な大学運営の原則として位置付けているとしている。そのため、大学運営においては法令遵守を基本としながら、ガバナンス体制の強化および情報公開の推進を通じて説明責任を果たし、信頼性および透明性の確保に努めている状況にあるとしている。

遵守原則 3 - 1

会員法人は、社会からの理解と信頼を確保するために、常に法令を遵守するとともに、多くのステークホルダーとの良好な関係の構築を目指し、教育研究活動を通じ社会に貢献する。

遵守状況	「遵守」
遵守原則の遵守状況に係る説明	本学では、私立大学としての公共性を踏まえ、学生、保護者、教職員のみならず広く社会からの信頼を確保するため、法令遵守を基盤とした健全な大学運営と透明性の高いガバナンス体制の構築に取り組んでいるとしている。大学運営においては説明責任を重視し、監査体制の整備および会計監査機能の強化を通じて、大学運営の信頼性および透明性の確保を図っている状況にあるとしている。

遵守原則 3 - 2

会員法人は、社会からの信頼を損なうことがないように、理事、監事、評議員、学長（総長を含む）の選任手続きの透明性の確保及び解任手続きを明確化し、必要に応じて改善を行い、当該手続きの公正性について多くのステークホルダーからの理解が得られるようにし、理事会による理事の職務の執行監督機能の実質化を図る。また、社会からの信頼を損なうことがないように、大学で起こり得る利益相反、研究活動に関わる不正行為等について、その防止のために必要とされる制度整備を行い、実行する。

遵守状況	「遵守※」 一部もしくはすべての重点事項が達成できていないが、遵守原則の目的は達成できている
遵守原則の遵守状況に係る説明	<p>本学では、私立大学としての公共性を踏まえた健全な大学運営を推進し、学生、保護者、教職員のみならず広く社会からの信頼を確保するため、説明責任の遂行と透明性の向上に継続的に取り組んでいるとしている。監事監査規程の整備、監事監査資料の有効活用、理事会・評議員会における監事の意見陳述、常勤監事の登用、監事監査支援体制の整備、会計監査人との意見交換、三様監査の実施、財務担当理事と会計監査人との適切な情報共有等を通じて、監視・監督機能および会計監査機能の実質化が図られており、全体として適切に整備・運用されている状況にあるとしている。</p> <p>また、内部統制体制および内部通報体制は概ね十分に整備されている状況にあるとしている。そして、理事長の常勤化は既に実施されており、学校法人の執行体制の実質化は着実に進展している。一方、理事長及び理事の利益相反および責務相反に特化した規程については、現時点では個別の独立規程としての整備には至っていない状況にあるとしている。ただし、この点については、寄附行為、職務規程、理事会運営、報告体制、監査体制等の既存の枠組みのもとで、意思決定の公正性および適正性に十分配慮した運用が行われており、今後は、大学ガバナンスの一層の明確化と社会的信頼のさらなる向上を図る観点から、必要に応じて当該規程の明文化を検討していくことが望まれるとしている。</p>

遵守原則 3 - 3

会員法人は、自らが行う教育研究活動に係る情報や、それを支える経営に係る情報について広く社会に存在する幅広いステークホルダーから理解を得るため、様々な機会を通じて、積極的に情報を公開する。

遵守状況	「遵守※」 一部もしくはすべての重点事項が達成できていないが、遵守原則の目的は達成できている
遵守原則の遵守状況に係る説明	本学では、「教育研究活動に係る情報」および「それを支える経営に係る情報」について、広く社会に存在する多様なステークホルダーの理解を得るため、各種規程の整備と情報発信体制の構築を通じて、積極的な情報公開を推進している状況にある。個別に更なる高度化の余地はあるものの、教育研究活動および経営に係る情報を社会に対して積極的かつ継続的に公開するという基本要請については、十分に対応できている状況にある。

基本原則「4. 継続性の確保」

会員法人は、それぞれの建学の精神等の基本理念に基づき、その使命を果たすため、大学における教育研究活動の維持、継続及び発展に努める必要がある。

遵守状況	「遵守※」
基本原則の遵守状況に係る説明	<p>本学では、教育研究活動の継続性を確保するため、法人内外のステークホルダーの意見を踏まえながら大学運営に係る諸制度を運用しており、大学ガバナンス、財務運営、情報共有及び危機管理等の体制は概ね適切に機能している状況にあるとしている。理事会、評議員会及び監事等のガバナンス体制を通じて大学運営に関する意思決定が行われるとともに、IT環境を活用した情報共有により、政策の執行状況の確認や経営情報の伝達を行う仕組みが整備されている状況にあるとしている。また、学校法人会計基準に基づく財務管理を行い、事業報告書等を通じて財政及び経営の状況を公表することで、教育研究活動の継続性について社会に対して説明する取組も行われている状況にあるとしている。評議員に対する研修機会の提供や過去の議事内容の共有の在り方については、評議員会における議論等も踏まえながら、今後の対応を検討していく。</p>

遵守原則 4 - 1

会員法人は、私立大学の教育研究活動の継続性を実現するため、法人内外のステークホルダーからの意見を取り入れながら、大学運営に係る諸制度を実質的に機能させ、自律的な大学運営を行うようにする。

遵守状況	「遵守※」
遵守原則の遵守状況に係る説明	<p>一部もしくはすべての重点事項が達成できていないが、遵守原則の目的は達成できている</p> <p>本学では、教育研究活動を安定的に継続していくため、法人内外のステークホルダーの意見を取り入れながら、大学運営に係る諸制度を適切に運用している状況にあるとしている。大学運営においては、理事会、評議員会及び監事等によるガバナンス体制を基盤として、外部人材の活用や十分な情報共有のもとで議論を行う体制を整備しており、大学の意思決定過程における透明性および客観性の確保に努めている状況にあるとしている。また、学内においてはIT環境を活用した情報共有を進めることにより、政策の執行状況や経営情報を組織内で適切に共有し、大学運営に対する当事者意識の醸成を図っている状況にあるとしている。</p>

遵守原則 4 - 2

会員法人は、私立大学の教育研究活動の継続性を実現するため、財政基盤の安定化、経営基盤の強化を行うようにする。

遵守状況	「遵守※」 一部もしくはすべての重点事項が達成できていないが、遵守原則の目的は達成できている
遵守原則の遵守状況に係る説明	<p>本学では、教育研究活動の継続性を確保する観点から、財務情報の適切な公開、財政基盤の強化及び危機管理体制の整備を進めている状況にあるとしている。学校法人会計基準に基づき会計帳簿を適切に作成するとともに、事業報告書等を通じて収支状況や資産・負債の状況等を公表し、財政及び経営の状況について社会に対して説明している状況にあるとしている。また、中期計画との関連を踏まえた事業実績の報告を通じて、経営上の課題や成果の共有を図り、大学運営の改善につなげている状況にあるとしている。</p> <p>さらに、外部資金の獲得や社会・地域連携の推進、寄附金募集活動等を通じて収入の多様化を図り、財政基盤の安定化及び強化に取り組んでいる状況にあるとしている。加えて、危機管理規程や事業継続計画（BCP）等の整備、情報セキュリティ対策やハラスメント防止体制の構築、防災訓練等の実施を通じて、大学運営上のリスクに対応する体制を整備している。これらの取組により、教育研究活動の継続性を支える体制は概ね整備されている状況にあるとしている。</p>